

## 平成26年度 東日本分析若手交流会

|      |  |
|------|--|
| 主催   | 日本分析化学会東北・関東支部若手の会<br>日本分析化学会東北支部, 日本分析化学会関東支部   |
| 共催   | 鶴岡工業高等専門学校   |
| 期日   | 平成26年 7月11日(金) 13時~12日(土) 12時  |
| 会場   | 鶴岡メタボロームクラスター レクチャーホール (山形県鶴岡市覚岸寺字水上246-2)<br>湯の浜温泉 「ホテル海麓園」(山形県鶴岡市下川字東海林場)  |
| 参加費  | 一般 ¥15,000 学生 ¥9,000 (宿泊費込)  |
| 参加人数 | 100名程度   |
| 日程   | 第1日(7月11日 13:20~21:00)<br>・招待講演(講演題目は仮のタイトルになります)<br>「“QMONOS”実用化への挑戦」13:30~<br>スパイバー株式会社 研究開発部門 マネージャー 鈴木寛昭<br>「リビングラジカル重合によるセルロースナノファイバーの階層的複合材料の開発」14:20~<br>京都大学化学研究所 材料機能化学研究系 高分子材料設計化学 助教 榎原圭太<br>「化学から生物学, その融合領域で楽しむ」15:20~<br>東京大学大学院総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系 准教授 吉本敬太郎<br>「規則性多孔体を利用した酵素利用技術の開発」16:10~<br>産業技術総合研究所 コンパクト化学システム研究センター主任研究員 伊藤徹二<br>・研究交流会<br>第2日(7月12日 9:00~12:30)<br>・ポスター講演 30件程度 9:00~<br>・博士後期課程学生招待講演(講演題目は仮のタイトルになります)<br>「無機ナノ細孔内での膜タンパク質の安定性評価」10:40~<br>茨城大学大学院理工学研究科理学専攻 博士後期課程2年 渋屋祐太<br>「非共有結合を利用するシアル酸認識蛍光プローブの開発に関する研究」11:00~<br>埼玉大学大学院理工学研究科理工学専攻 博士後期課程3年 大内和希<br>「水質浄化に適した光触媒材料とその性能評価法の開発」11:20~<br>群馬大学大学院工学研究科物質創製工学領域 博士後期課程3年 杉田剛<br>「化学発光を利用したHPLCポストカラム法によるFe(III)キレーター分析」11:40~<br>東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻 博士後期課程3年 有賀智子 |

参加費は当日の受付の際に申し受けます。受付は開催初日12:00より講演会場前にて行います。

### 参加申込

参加者氏名・所属を明記の上, 代表者によりE-mailまたはFAXにて申し込みください。ポスター発表を申し込む場合は, 発表者(発表連名者を含む)及び発表タイトルを合わせて明記してください。申し込みの際は宿泊先の振分けの都合上, 性別もお忘れなくご記入ください。また, 発表会場から交流会会場間の往復の移動にバスを用意しております。バス利用を希望されます場合は合わせてご連絡ください。なお, 申し込みに関する詳細および発表要旨のテンプレートは日本分析化学会東北支部ウェブサイト [http://www.jsac.or.jp/~jsac\\_ne/](http://www.jsac.or.jp/~jsac_ne/)にて掲載予定です。

参加申込締切 6月18日(水) 要旨申込締切 6月25日(水)

### 申込・問合せ先

〒997-8511 鶴岡工業高等専門学校 物質工学科

上條 利夫 E-mail: [kamijo@tsuruoka-nct.ac.jp](mailto:kamijo@tsuruoka-nct.ac.jp), Tel&fax: 0235-25-9163